令和3年度 第1回秋葉区自治協議会提案事業検討委員会 会議概要

日 時 令和3年11月8日(月) 午後2時30分~

会 場 秋葉区役所4階 401会議室

出席者 委員(名簿順)

蓮沼委員、加納委員、横山委員、伊藤(治)委員、金子委員、花水委員、大貫委員 事務局

地域総務課職員2名

内容

- 1 開会
- 2 協議事項
- (1) 令和4年度秋葉区自治協議会提案事業について
 - ① 区自治協議会提案事業について 提案事業の制度及び提案事業検討委員会の役割について、再確認しました。
 - ② 各部会の提案事業について

各部会の事業内容についての異議はありませんでしたが、次の意見も念頭に 来年度実施することになりました。

第1部会:きらめきサポートプロジェクト

終了後の採択事業の継続、他地区への広がりについて、団体ととも に検討する必要がある。

第3部会: AKIHA おとな大学(仮)

今年度のプレ実施を経て、事業名称を再考する。

③ 委員提出アイデアについて

「秋葉の里 白雪もち麦PR事業」

提案事業として何ができるかを検討した結果、各部会の事業の中で、もち麦をPRできる機会を検討しつつ、秋葉区産業振興課と連携した取り組みを企画し、実施したらどうかと意見がまとまりました。

令和4年度 秋葉区自治協議会提案事業(案)

担当部会	第1部会
事業名	きらめきサポートプロジェクト
目的・趣旨	地域の課題解決につながる事業を広く募集し、自治協議会が協働する
	ことで取り組みが深化するようなサポートプロジェクトを行うことに
	より、市民と行政、市民と他団体との「かけはし」となる。
事業概要	「きらめく」秋葉区に向けて、地域に眠る人財を発掘するため、地域
	課題の解決につながる事業を募集し、自治協議会が協働することで、取
	り組みが深化するような事業を選定し、実施する。
事業費	1, 230, 000円
その他	第1部会を主として横断的に実施

担当部会	第2部会
事業名	交通(地域の実情把握/地域の移動手段検討)
	防災(防災講座/防災手帳リニューアル)
目的・趣旨	「秋葉区生活交通改善プラン」に基づき、地域の移動ニーズを把握・
	移動手段を検討するとともに、区内の公共交通情報を発信し利用促進を
	図る。
	「防災士の会 秋葉支部」と協働で講座を開催し、「秋葉区防災手帳」
	の活用促進、地域ごとの防災意識の高揚を図る。
事業概要	地域の実情に応じた適切な移動手段等を検討するため、地域ごとに公
	共交通の利用状況や移動ニーズ等を調査するほか、区バスの利用促進を
	図るため、時刻表等の情報を掲載したガイド等を作成・配布する。
	令和2年度に作成した「秋葉区防災手帳」をリニューアルし、講座の
	中でPRするとともに、地域ごとの課題とその対応策の検証を防災士と
	協働で実施する。
事業費	800,000円
その他	

担当部会	第3部会
事業名	AKIHA おとな大学(仮)
目的・趣旨	秋葉区の特色や史跡・旧跡、魅力ある歴史を学んでもらうことで地域 への愛着や興味関心をさらに高めるとともに、学びを次世代に引き継 ぐ、未来につながる主体的な学びの機会とする。
事業概要	一般向けに秋葉区について学ぶ講座を開催し、ジャンルを分けるなど 複数コース設定する。各コース共に全5回程度開催する。 Ex. A:歴史・史跡・旧跡コース B:秋葉区の特色コース さらに、受講終了後に希望者を募りステップアップ研修を行い「秋葉 区ガイド」を行える人財の養成を図る。 ・「コミぶら散歩」で作成した各コミ協のマップや「みりょくノート」を 活用 ・「秋葉の里 白雪もち麦」を PR できる内容を盛り込む
事業費	911,000円
その他	

担当部会	広報部会
事業名	コミュニティ FM を活用した自治協議会 PR 事業
目的·趣旨	秋葉区ならではの取り組みとして、コミュニティ FM を活用し、自治協議会の活動やかわら版「あきはくはつものがたり」の PR を行う。
事業概要	・毎月第2水曜日の12時から、30分番組「あきはくはつものがたり」の放送 ・自治協議会提案事業などの各部会PRスポットCMの放送 ・かわら版「あきはくはつものがたり」を活用したPR ・市政情報モニターを活用したPR
概算事業費	828,000円
その他	

担当部会	横断的
事業名	秋葉区ひな・お宝巡り
目的・趣旨	秋葉区全域で「ひな・お宝巡り」を実施することで、各コミ協、商店 街の活性化を図るとともに、区内はもとより区外からの人の流れを生み だす。秋葉区の新春行事として育てたい。
事業概要	秋葉区全体のお祭りとなるよう、区民誰でも気軽に参加できるような 取り組みを検討する。
事業費	800,000円